

発達キャンパス

01 A棟・E棟

人間発達環境学研究科・発達科学部の正門に入って正面に見えるのがA棟です。1階にはD-Room、HCセンター、キャリア・サポートセンターが、2階には図書館と事務室があります。事務の中でも教務学生係は、授業科目の履修、試験成績、進級、卒業などに関する事項や教育実習、教員免許・各種免許に関する事項、さらに学生生活に関することを取り扱っています。また、授業料免除や奨学金、各種証明書の発行、施設の利用案内や留学に関することなども取り扱っていますので、足を運ぶことが多い場所です。3階から7階までは教室や実験室、研究室になっており、ゼミ配属が行われる3年生以上になると利用することが多くなるでしょう。



6階にあるカフェ「アゴラ」は憩いの場です。その眺望は必見。
E棟はA棟の西側と通路で結ばれている建物で研究室のほかサイエンスショップの部屋があります。

02 B棟

正門から入って西側のタイルモザイクが壁に施されている棟がB棟です。この壁画は人間表現学科の岸本吉弘先生の創作によるものでROBIN (FOR DOR)と名付けられています。「ロビンとはヨーロッパコマドリのこと、この鳥には古くから献身的利他的な伝承が数多くある。腹部あたりの鮮やかな赤色はその恩恵により生じたもので、自らを最高に美しく彩る。ロビンの如き若き実践者にこの作品を贈りたい。茶は大地、青は天空を表し、重層的な構図は知の蓄積を示唆する。此処で生まれ出る叙智が実践として無限にまた永遠に拡がらんことを切に願う。」との銘が刻まれています。



1階にはテラスのようにテーブルとイスが置いてあり、授業の合間に友達と雑談を楽しんだり、ミーティングをしている学生がたくさんいます。その奥には中庭があり、季節に応じて草木や花の香りを楽しむことができます。大教室から演習室までさまざまな教室のあるB棟は教室棟とも呼ばれています。

03 C棟

主に人間表現学科の学生と音楽関連のクラブをしている人が利用します。音楽棟でもあるC棟には研究室やピアノのある個室などがあります。



05 F棟

F棟には、大小の教室、研究室、演習室の他、1階には鏡張りの身体表現スタジオや情報教育設備室(RIE)、4階には絵画室があります。
1階と2階をつなぐ吹き抜け空間も心地よく、研究・勉学・創造の活力に満ちた環境です。



07 体育館、プール

体育館、プールともに2010年に改築されて、明るくきれいになりました。体育館にはトレーニング室、シャワー室が整備され、使用することができます。更衣室もきれいになって、クラブ活動で頻繁に使う学生たちの評判も上々です。無線LANも整備されていますので、研究する上でも便利になりました。



阪急神戸線「六甲」駅、JR神戸線「六甲道」駅、阪神本線「御影」駅のいずれかより、神戸市バス36系統「鶴甲団地」行き(「鶴甲2丁目止」行きでも可)に乗り、「神大発達科学部前」バス停で下車してください。
発達科学部・人間発達環境学研究科は、バス停より徒歩すぐにあります。

施設紹介

08 食堂・売店

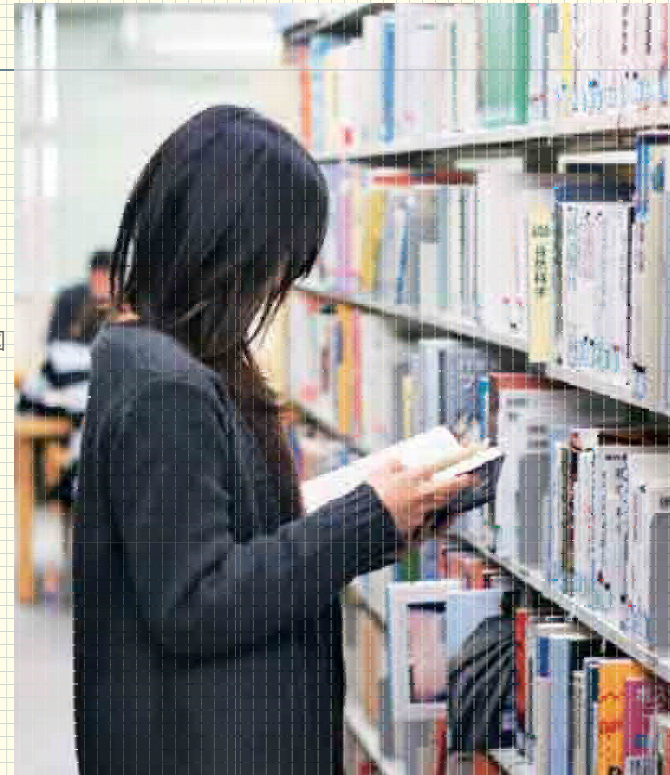
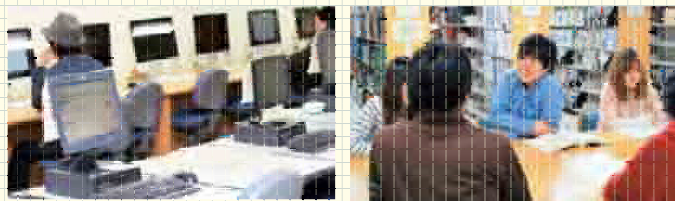
各種定食や麺類・どんぶり・カレーなどだけでなくバイキングの昼食があるのが特色となっています。自分でほしいおかずをお皿にのせてレジに持っていくと重さによって値段が決まるのですが、日によってたとえば333gとか222gなどの3ケタの数字が同じになると無料という企画が人気です。何も考えないで好きなものをお皿にのせて持っていったら333gで無料になったという経験者もいて、学生にとってはちょっとしたお楽しみになっています。外にテラス席もあり、団らんの場所となっています。このキャンパスにある大学生協の売店と食堂の特色は、とにかく働いている方が優しいこと。学生の憩いの場です。



09 図書館(人間科学図書館)

人間発達環境学研究所・発達科学部には神戸大学附属図書館のひとつ、人間科学図書館があります。館内の開架閲覧室には、教員による推薦図書や教科書、辞書・辞典や地図などの参考図書が並び、新着図書や雑誌のコーナーがあります。研究内容に対応した幅広い分野の図書、雑誌、AV資料などを所蔵し、学術的に貴重な図書や分野ごとの図書は三層の書庫に配架するなど、勉強・研究を行う上で使用しやすい配置になっています。閲覧室には個人用のデスクやグループで利用できる学習室が用意され、また情報検索コーナーのPCからは図書館のWebサイトを使って、情報を検索したり、電子媒体資料を使用することができるようになっています。無線LANも利用でき、視聴覚資料のDVDなどもAVブースで視聴できます。レポート作成や論文作成の強い味方です。

図書館では専門ごとに文献検索ガイダンスを開催するなど、学部生・大学院生の学習・研究を強力にサポートしてくれています。



10 情報教育設備室(RIE: Room for Information Education)

RIE(リエ)と呼ばれるこの施設は、自由にPC(iMac)を利用できる教室です。この教室で授業も行われますが、レポート作成や印刷にも使用できます。PCに詳しいスタッフが待機していますので、もしトラブルが発生しても安心です。PCやネットワークに関すること、神戸大学キャンパスの各所で使える「全学用無線LANサービス」の接続方法など、何でも気軽に相談することができます。



11 D-Room(発達ホール)

A棟正面玄関横に、D-Roomという愛称で呼ばれる、学生や一般の方向けに開放されているスペースがあります。本学部・研究科の行事予定やお知らせが流れているスクリーンもあり、友達とおしゃべりをしたり、昼休みにお弁当を広げて食事をしたり、グループでミーティングをしたり、ノートパソコンを持ち込んでレポートを書いたり、いろいろなことに利用できるフリースペースとなっています。



12 カフェ「アゴラ」

“アゴラ”とは政治や哲学について自由に議論する市民生活の中心の場を示す古代アテネの言葉です。A棟の6階に位置し、大阪湾と神戸の街並みを一望することができます。お昼前から夕方にかけて開店し、学生たちや先生方の交流スペースとして活用されています。このカフェは一般の方も自由に入出入りできますので、大学と社会の架け橋ともいえる場になっています。

ここでは、障がいのある人たちがスタッフや実習生として働いており、実習生にとっては職業訓練の場、対人支援に関心をもつ学生にとっては支援実践の場にもなっています。

マスターの淹れるコーヒーは絶品。抜群の眺望を楽しみながらゆったりとした時間を過ごすことができます。

13 実習観察園

生活環境の緑化や植物環境と人に関する教育・研究を行う施設です。授業では教室での座学だけでなく、作物、野菜、花卉、果樹、観葉植物の栽培・管理に関する実習を受けることができます。卒業論文、修士論文研究のためのフィールドの提供も行っています。

本学部・研究科の建物周辺の環境を整備するために、玄関やアプローチの花壇の維持管理も担っています。また、作物の栽培を通じて障害者が社会と関わることを目的とする「みのりのプロジェクト」への畑の提供や、地域の幼稚園・小学校などの栽培体験の受け入れも行っています。地域住民によるまちづくりを支援する「鶴甲いきいきまちづくりプロジェクト」などの地域連携活動もなされています。

